

令和 2 年度 KONA賞ならびに研究助成等の選考結果について

本年 7 月 20 日に募集を締め切りましたKONA賞ならびに研究助成等の選考結果をお知らせいたします。

1. KONA賞

受賞者は、フロリダ大学の Prof. Brij M. MOUDGIL に決定しました。受賞業績は「Interfacial engineering of particulate system for enhanced performance」です。賞状及び副賞として 100 万円が贈呈されます。

2. 研究助成

申請件数 102 件の中から 12 件(助成総額 1,000 万円)が採択されました。

令和 2 年度 研究助成採択者 (五十音順、敬称略)

採択番号	助成対象者	所属・役職	研究課題
20101	植田 圭祐	千葉大学大学院薬学研究院 ・助教	薬物非晶質ナノ粒子形成型固体分散体制剤の開発
20102	尾形 公一郎	大分工業高等専門学校機械工学科 ・准教授	粒子特性を考慮した動的な流動性と噴流性の評価
20103	荻野 千秋	神戸大学大学院工学研究科 ・教授	チタン族元素を含む酸化物のバイオ応用に関する研究
20104	玄 大雄	金沢大学理工研究域フロンティア工学系・助教	微粒子反応場計測を目指した単一粒子分光分析法の開発
20105	新戸 浩幸	福岡大学工学部化学システム工学科・教授	ナノ粒子の溶血作用メカニズムの究明とその合理的制御
20106	高井 千加	岐阜大学工学部・助教	有機無機複合材料の機能性を支配する界面構造設計
20107	高橋 拓実	(地独)神奈川県立産業技術総合研究所機械・材料技術部・研究員	OCT オペランド観測による粒子懸濁液の乾燥過程の解明
20108	田中 洋介	京都工芸繊維大学機械工学系 ・准教授	位相回復ホログラフィ微粒子計測モジュールの開発
20109	藤原 翔	山形大学大学院理工学研究科 ・助教	燃焼反応を利用した Ag 微粒化と高担持量の両立
20110	向井 康人	名古屋大学大学院工学研究科 ・准教授	ナノミストを晶析場とした新規ナノ結晶創製法の開発

20111	森貞 真太郎	佐賀大学教育研究院自然科学域 理工学系・准教授	非最密充填単粒子膜を利用した メゾレンズアレイの作製
20112	山野井 慶徳	東京大学大学院理学系研究科 ・准教授	どれくらいまで小さい粒が力学的挙動を示すだろうか? (副題: 環状芳香族ジシラン分子のジャンピング挙動の結晶粒限界—結晶と粉末の間の化学)

### 3. 研究者育成のための援助

申請件数 20 件の中から 10 件(助成総額 300 万円)が採択されました。

令和 2 年度 研究者育成のための援助採択者 (五十音順、敬称略)

採択番号	援助対象者	所属	研究課題	研究指導者
20501	川本 弘樹	東北大学大学院工学研究科 応用化学専攻	銀交換ゼオライトを用いた吸着 剤兼積算型線量計の創製	浅井 圭介
20502	木村 太一	同志社大学大学院理工学研究科 応用化学専攻	層状複水酸化物作製のための ニューラルネットワークモデル を用いた連続晶析装置の開発	白川 善幸
20503	三谷 亮介	大阪府立大学大学院工学研究科 物質・化学系専攻	異形粒子の気相中ダイナミクス と肺内挙動の解析	綿野 哲
20504	森 勇稀	東京大学大学院工学研究科 原子力国際専攻	粉体シミュレーションの産業応用 に関する研究	酒井 幹夫
20505	矢野 武尊	大阪府立大学大学院工学研究科 物質・化学系専攻	全固体電池への応用に向けた付 着性粒子の塑性圧縮理論の構築	綿野 哲
20506	吉井 究	大阪大学大学院基礎工学研究科 機能創成専攻	濡れた粉体系の力学的応答・特 性の微視的解明	大槻 道夫
20507	CAO, Kiet Le Anh	広島大学大学院工学研究科 化学工学専攻	噴霧乾燥法を用いたリグニンか らの球形カーボン微粒子の合成 と高比表面積化	荻 崇
20508	CHUMNANWAT, Suppanat	金沢大学大学院自然科学研究科 自然システム学専攻	アルミニウム表面への微粒子吸 着材層の形成と蒸気吸着	汲田 幹夫
20509	JIANG, Xinxin	名古屋工業大学大学院工学 研究科生命・応用化学専攻	Preparation and properties of titanium dioxide-based composite photocatalytic materials	藤 正督
20510	ZUBAIR, Yusuf Olalekan	早稲田大学大学院創造理工 学研究科地球・環境資源理 工学専攻	Preparation of mesoporous zerovalent iron-magnetite nanocomposite for arsenic removal	所 千晴

#### 4. シンポジウム等の開催援助

申請件数 2 件の中から下記の 1 件(助成総額 100 万円)が採択されました。

採択 番号	援助対象者	所属・役職	主催機関名	シンポジウム等の名称	会期
20001	綿野 哲	大阪府立大学 工学域・域長	Asian Particle Technology International Organizing Committee	The 8th Asian Particle Technology Symposium (APT2021) (第 8 回アジア粉体工学国際会議)	2021/10/ 11-14

なお、本年度は、贈呈式は開催されません。

本件の詳細については下記までお問い合わせください。

〒573-1132 大阪府枚方市招提田近 1-9 ホソカワミクロン(株)内

(公財)ホソカワ粉体工学振興財団 事務局 TEL/FAX 072-867-1686/072-867-1658